



ソウル

ポップ

한국대중문화전

2002 韓国大衆文化展

2002.8/2(金) — 9/1(日)



開館時間：火～金曜日-午前9時30分から午後7時
土・日曜日-午前9時30分から午後5時(入室はいずれも閉館30分前まで) 初日は午前10時開展示 休館日=月曜日
料金：一般900(720)円、高大生500(400)円、小中生300(240)円
※()内は前売りおよび団体20名様以上の料金
※65歳以上の高齢者(長寿手帳等が必要)・身体障害者手帳療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料
主催：高松市美術館、朝日新聞社、省谷美術館
駐日大韓民国大使館 韓国文化院、**KSB 瀬戸内海放送**
後援：外務省、東亜日報社
助成：財団法人 地域創造、日韓文化交流基金
国際交流基金 The Japan Foundation
協力：m.net

高松市美術館

Takamatsu City Museum of Art
〒760-0027
香川県高松市紺屋町10-4
Tel:087-823-1711



宝くじは、広く社会に役立てられています。

ソウル・ポップ2002 韓国大衆文化展

한국대중문화전

2002年のFIFAワールドカップ™を契機に、日本と韓国の交流は新たな段階にはいろいろとしています。周知のように、韓国ではすでに1998年より日本の大衆文化を段階的に開放する政策を進めてきました。一方日本でも、韓国映画の相次ぐヒットや家庭料理ブームの高まりを経て、韓国の大衆文化に対する関心はここ数年、かつてない大きな広がりを見せています。

しかしながら、両国間の文化紹介は、従来ともすれば古典的な文物か、逆に先端的な現代美術の紹介に傾きがちでした。本展は、それを補う形で、韓国の人と生活に焦点を絞り、現代韓国の大衆文化に対する私たちの理解をさらに深めることを目的に企画されました。

特に今回の試みでは、人と人をつ結びつける場、あるいは契機としての「メディア」に注目し、韓国文化、特に都市を中心にした大衆文化の現在を多彩にご紹介いたします。ここでいうメディアとは、単にテレビや新聞だけではなく、家庭の生活空間からさまざまな儀礼や儀式、さらにはストリート・ファッション、広告、映画、音楽、テレビ番組・CMなど、広く日常生活に溢れる視覚現象までを含みます。そこには、今日の韓国に生きる市井の人々のさまざまな表情が、生き生きと映し出されているはずです。本展を通して、韓国の人々の日常感覚＝匂いのようなものを感じ取っていただければ幸いです。

主な出品物・・・報道、ドラマなどテレビ番組、各種ポスター
映画看板、道路標識、街頭写真、ファッション写真、雑誌スタンド
アンパン
安房(=伝統的の居室)、若手作家による日韓の映像など

◆ギャラリートーク◆

・当館学芸員が展示作品の解説をいたします。
8月3日(土)、8月17日(土) 午後2時より2階展示室にて

◆常設展のお知らせ◆

第2期常設展 6月14日(金)～8月18日(日)
第3期常設展 8月24日(土)～11月4日(月・祝)
※特別展の子チケットでご覧いただけます。

◆次回催し物のお知らせ◆

フェリシアン・ロブス展 9月20日(金)～10月20日(日)

高松市美術館

Takamatsu City Museum of Art

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4

Tel:087-823-1711

●交通案内

JR四国-JR高松駅下車、南へ徒歩15分
コトデン-瓦町駅・片原町駅下車、徒歩10分
バス路線-紺屋町バス停下車、徒歩3分
駐 車 場-美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)



TVニュース



ストリート・メディア(看板)



伝統的な結婚式

ストリート・ファッション



ストリート・ファッション



TV子供番組



伝統的な葬儀の行列



ストリート・メディア(左:美容室・右:理髪店)